



2024年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年5月9日
上場取引所 東

上場会社名 東海カーボン株式会社
コード番号 5301 URL <https://www.tokaicarbon.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 長坂 一
問合せ先責任者 (役職名) 理事財務経理部長 (氏名) 平井 直樹 TEL 03-3746-5100
四半期報告書提出予定日 2024年5月14日 配当支払開始予定日 一
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け電話会議)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年12月期第1四半期の連結業績(2024年1月1日～2024年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期第1四半期	82,161	△5.0	3,489	△69.6	4,687	△60.3	1,627	△79.6
2023年12月期第1四半期	86,530	24.5	11,493	44.8	11,804	40.4	7,964	96.9

(注) 包括利益 2024年12月期第1四半期 24,854百万円(72.4%) 2023年12月期第1四半期 14,415百万円(△24.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年12月期第1四半期	7.63	—
2023年12月期第1四半期	37.36	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年12月期第1四半期	660,242	381,117	52.1
2023年12月期	640,005	360,103	50.7

(参考) 自己資本 2024年12月期第1四半期 343,894百万円 2023年12月期 324,491百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年12月期	—	18.00	—	18.00	36.00
2024年12月期	—	—	—	—	—
2024年12月期(予想)	—	15.00	—	15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年12月期の連結業績予想(2024年1月1日～2024年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	180,000	0.9	10,000	△54.0	10,000	△58.5	9,000	△43.4	42.21
通期	370,000	1.7	23,000	△40.6	23,000	△44.7	15,000	△41.1	70.35

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年12月期 1 Q	224,943,104株	2023年12月期	224,943,104株
② 期末自己株式数	2024年12月期 1 Q	11,728,100株	2023年12月期	11,727,642株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2024年12月期 1 Q	213,215,241株	2023年12月期 1 Q	213,194,797株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(四半期決算補足説明資料の入手方法について)

当社は、2024年5月10日(金)に機関投資家・アナリスト向け決算説明会を電話会議方式で開催する予定です。この説明会の資料は、開催日当日に当社ウェブサイトに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(2024年1月1日から2024年3月31日まで)の世界経済は、米国経済が底堅く推移したものの、欧州経済の低迷、中国経済の低成長等を受け、停滞感の強い状態が続いております。中東情勢悪化など地政学的リスクの高まりが、世界経済の先行きに与える影響が懸念されます。

このような情勢下、当社グループにおいては、本年2月に2024年から2026年までの3年間を対象とするローリング中期経営計画「T-2026」を開示いたしました。「主力事業の収益基盤強化」「事業ポートフォリオマネジメントの高度化」「サステナビリティ経営の推進」の3つの基本方針を掲げ、2026年の定量目標として、売上高4,580億円、営業利益530億円、ROS12%、EBITDA 1,040億円の達成を目指しております。黒鉛電極事業について生産体制の見直しを図ると同時に、成長事業であるファインカーボンと工業炉への積極投資や、サステナビリティ諸施策に注力することを通じて、企業価値の向上及びPBRの早期改善を目指してまいります。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は前年同期比5.0%減の821億6千1百万円となりました。営業利益は前年同期比69.6%減の34億8千9百万円となりました。経常利益は前年同期比60.3%減の46億8千7百万円となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比79.6%減の16億2千7百万円となりました。

セグメント別の経営成績は下記のとおりです。

[カーボンブラック事業]

タイヤメーカーにおける補修用タイヤの在庫調整が継続しており、販売数量は前年同期比微減となったものの、為替等の影響により前年同期比で売上高は増加しました。前年度末に完了した北米大型環境設備の稼働開始による減価償却負担増と原料価格高騰等により前年同期比で営業利益は減少しました。

この結果、当事業の売上高は前年同期比5.9%増の396億2百万円となり、営業利益は前年同期比1.1%減の56億9千6百万円となりました。

[ファインカーボン事業]

スマートフォン・パソコン需要低下による顧客の在庫調整や米国対中輸出規制の影響で、メモリ半導体市場向け主要製品Solid SiCフォーカスリングの販売は前年同期比で落ち込みました。一方で、パワー半導体向けでは旺盛な需要が継続しており、生産と販売は堅調に推移したため、セグメント全体としては前年同期比で増収減益となりました。

この結果、当事業の売上高は前年同期比9.5%増の125億3千7百万円となり、営業利益は前年同期比0.8%減の30億7千8百万円となりました。

[スメルティング&ライニング事業]

アルミ製錬炉の巻替え需要減退により、アルミ電解用カソード販売量が前年同期比で減少し、売価も低下しました。さらに、欧州拠点における原材料費やエネルギーコストの高止まりにより収益が圧迫されました。

この結果、当事業の売上高は前年同期比27.0%減の140億3千万円となり、のれんの償却費負担を含めた営業損失は35億4千6百万円(前年同期営業利益は4億8百万円)となりました。

[黒鉛電極事業]

鉄鋼生産が引き続き軟調に推移するなか、顧客の在庫調整もあり、当社主要マーケットであるアジア、北米、欧州各地域における需要が減少しました。このため前年同期比で販売数量の大幅な減少があり、売価下落も続きました。さらには、エネルギー、労務費等のコストの高止まりや稼働率低下もあり前年同期比で減収減益となりました。

この結果、当事業の売上高は前年同期比19.4%減の108億7千4百万円となり、営業損失は21億7千5百万円（前年同期営業利益は16億3千7百万円）となりました。

[工業炉及び関連製品事業]

工業炉及び発熱体の主要市場であるエネルギー関連及び電子部品業界での在庫調整やプロジェクトの遅れは継続しているものの、中国国内における需要回復なども見られ、前年同期比で増収減益となりました。

この結果、当事業の売上高は前年同期比1.5%増の24億8千5百万円となり、営業利益は前年同期比4.3%減の5億1千1百万円となりました。

[その他事業]

摩擦材

建設機械及び電磁市場は中国における需要減退の影響を受け、また鉱山機械市場は資源価格下落の影響を受け減少したことで、売上高は前年同期比で減少しました。一方で、二輪市場については安定的に推移しました。

この結果、摩擦材の売上高は前年同期比16.1%減の20億6千4百万円となりました。

負極材

当社材が採用されているEV及びESS（Energy Storage System）の販売回復により、前年同期比で販売は増加しました。

この結果、負極材の売上高は前年同期比大幅増の5億3千5百万円（前年同期売上高は2千9百万円）となりました。

その他

不動産賃貸等その他の売上高は前年同期比2.4%減の3千2百万円となりました。

以上により、その他事業の売上高は前年同期比4.3%増の26億3千2百万円となり、営業利益は前年同期比25.5%減の2億2千4百万円となりました。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	77,465	68,890
受取手形及び売掛金	65,530	70,683
商品及び製品	28,886	28,875
仕掛品	47,431	51,714
原材料及び貯蔵品	33,014	32,725
その他	11,463	9,912
貸倒引当金	△900	△951
流動資産合計	262,890	261,850
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	37,895	42,194
機械装置及び運搬具（純額）	107,187	127,474
土地	12,291	12,487
建設仮勘定	58,187	48,583
その他（純額）	8,242	8,167
有形固定資産合計	223,804	238,907
無形固定資産		
のれん	49,212	48,823
顧客関連資産	52,880	52,719
その他	14,958	14,853
無形固定資産合計	117,051	116,396
投資その他の資産		
投資有価証券	30,980	37,855
退職給付に係る資産	3,811	3,792
繰延税金資産	492	390
その他	997	1,072
貸倒引当金	△22	△22
投資その他の資産合計	36,258	43,088
固定資産合計	377,114	398,392
資産合計	640,005	660,242

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	25,663	22,295
電子記録債務	3,806	3,562
短期借入金	7,000	6,000
コマーシャル・ペーパー	60,000	50,000
1年内返済予定の長期借入金	3,218	8,222
未払法人税等	3,983	3,546
契約負債	2,550	2,993
賞与引当金	4,432	2,326
その他	26,315	25,481
流動負債合計	136,971	124,428
固定負債		
社債	55,000	65,000
長期借入金	41,424	40,762
繰延税金負債	30,251	32,795
退職給付に係る負債	7,720	8,044
役員退職慰労引当金	101	89
執行役員等退職慰労引当金	53	54
環境安全対策引当金	461	477
その他	7,918	7,471
固定負債合計	142,930	154,696
負債合計	279,902	279,125
純資産の部		
株主資本		
資本金	20,436	20,436
資本剰余金	13,825	13,825
利益剰余金	210,183	207,973
自己株式	△7,225	△7,226
株主資本合計	237,220	235,009
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	15,106	19,702
繰延ヘッジ損益	268	218
為替換算調整勘定	69,302	86,336
退職給付に係る調整累計額	2,593	2,627
その他の包括利益累計額合計	87,271	108,885
非支配株主持分	35,612	37,222
純資産合計	360,103	381,117
負債純資産合計	640,005	660,242

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)
売上高	86,530	82,161
売上原価	60,844	63,700
売上総利益	25,686	18,461
販売費及び一般管理費	14,192	14,971
営業利益	11,493	3,489
営業外収益		
受取利息	345	355
受取配当金	101	130
持分法による投資利益	56	205
為替差益	218	959
その他	267	268
営業外収益合計	988	1,918
営業外費用		
支払利息	353	372
その他	323	348
営業外費用合計	677	721
経常利益	11,804	4,687
特別利益		
固定資産売却益	181	49
投資有価証券売却益	1	13
特別利益合計	182	63
特別損失		
固定資産除却損	0	2
固定資産売却損	9	-
特別損失合計	9	2
税金等調整前四半期純利益	11,977	4,747
法人税、住民税及び事業税	2,582	2,373
法人税等調整額	546	△151
法人税等合計	3,128	2,221
四半期純利益	8,848	2,525
非支配株主に帰属する四半期純利益	884	898
親会社株主に帰属する四半期純利益	7,964	1,627

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)
四半期純利益	8,848	2,525
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,212	4,599
繰延ヘッジ損益	19	△49
為替換算調整勘定	4,416	17,643
退職給付に係る調整額	△89	33
持分法適用会社に対する持分相当額	7	100
その他の包括利益合計	5,566	22,328
四半期包括利益	14,415	24,854
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	14,151	23,241
非支配株主に係る四半期包括利益	264	1,612

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)
報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 事業 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連 結損益計 算書計上 額 (注) 3
	カーボン ブラック 事業	ファイン カーボン 事業	スメルテ イニング& ライニン グ事業	黒鉛電極 事業	工業炉及 び関連製 品事業	計				
売上高										
外部顧客への売上高	37,406	11,444	19,218	13,486	2,449	84,006	2,523	86,530	—	86,530
セグメント間の内部 売上高又は振替高	6	19	72	72	43	214	—	214	△214	—
計	37,413	11,464	19,291	13,558	2,493	84,221	2,523	86,744	△214	86,530
セグメント利益	5,757	3,103	408	1,637	534	11,442	301	11,743	△249	11,493

- (注) 1. 「その他事業」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、摩擦材事業、負極材事業及び不動産賃貸等を含んでおります。
2. セグメント利益の調整額△249百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△337百万円が含まれております。全社費用は、報告セグメントに帰属しない研究開発費等であります。
3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 事業 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連 結損益計 算書計上 額 (注) 3
	カーボン ブラック 事業	ファイン カーボン 事業	スメルテ イニング& ライニン グ事業	黒鉛電極 事業	工業炉及 び関連製 品事業	計				
売上高										
外部顧客への売上高	39,602	12,537	14,030	10,874	2,485	79,529	2,632	82,161	—	82,161
セグメント間の内部 売上高又は振替高	6	125	54	46	55	287	—	287	△287	—
計	39,608	12,662	14,084	10,920	2,541	79,817	2,632	82,449	△287	82,161
セグメント利益又は損 失(△)	5,696	3,078	△3,546	△2,175	511	3,565	224	3,790	△300	3,489

- (注) 1. 「その他事業」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、摩擦材事業、負極材事業及び不動産賃貸等を含んでおります。
2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△300百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△361百万円が含まれております。全社費用は、報告セグメントに帰属しない研究開発費等であります。
3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。